

味酒地区まちづくり計画

みんなが、暮らしやすく活気ある
安心なまち



平成 29 年 4 月

味酒地区まちづくり協議会

目 次

・ はじめに（会長あいさつ）	1
・ 味酒地区の概要	2
・ 味酒地区まちづくり協議会組織図、構成団体	3
・ まちづくり計画体系図	4
・ 分野ごとの具体的な取組	
1）福祉部	5
2）環境部	6
3）生活安全部	7
4）地域振興部	8
5）教育文化部	9
6）広報啓発部	10
7）健全育成部	11
・ 資料（アンケート集計結果など）	12-13

はじめに

1年2ヶ月の準備期間を経て、平成28年7月11日に味酒まちづくり協議会を設立しました。

古い歴史と文化（俳句）を有する味酒地区は、世帯数12,313世帯、人口23,089人（平成28年12月現在）が暮らしています。本地区は、商業が栄え日常の買い物の利便性、交通の利便性などがあり、また、文化財等を有する地区でもあり、人々の生活の基盤の整った生活しやすい魅力ある地区として栄えていました。

しかし、近年は少子高齢化やコミュニティの希薄化による、地区活動や災害時の自主防災への担い手不足、また、大手スーパーの進出による商店街衰退など、大きな課題を抱える地区となっています。

そこで、味酒地区まちづく協議会では、地区住民全員が課題を共有し、各種団体や企業と連携を図り、暮らしやすく活気あるまちの再構築に努めることとしました。組織は、7部会（福祉部・環境部・生活安全部・地域振興部・教育文化部・広報啓発部・健全育成部）とし、病院や企業をはじめ約30の協力団体が組織の構成メンバーとして、全体計画に即した部会計画を立て、活動実践をすることとしました。

皆さまの、今後ますますの積極的なご協力をお願い申し上げます。

平成29年 月

味酒地区まちづくり協議会

会長 美馬 安昭

味酒地区の概要

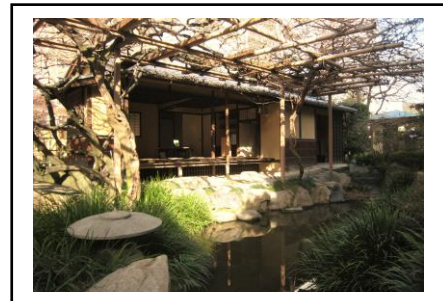
松山城の北西に広がる味酒地区は、江戸時代には商業の中心として栄え、藩政時代、お堀の北西の端には松山藩の制札所（高札場）があり、「札の辻」と呼ばれていました。また、伊予路交通拠点でもあり、ここから金毘羅街道、土佐街道、大洲街道、今治街道、高浜街道の五つの街道が通じていました。

味酒地区には、松前町という町名があり、これは松山城を築いた加藤嘉明が築城の際、以前、城のあった正木「伊予郡松前町」から商人を連れてきて、この地区に配したことから現在の松前町と名付けたといわれています。



この辺りはかつて檜物屋町や利屋町、米屋町、魚町などの町名があり、商人・職人の町であったことがうかがえます。また、昔は水が豊かで水質も良く、美味しい酒が造られていたことから、「味酒」という地名がつけられたようです。

神社仏閣、史跡など歴史文化が大切にされているまちでもあります。庚申庵は寛政12年（1800年）、江戸時代の俳人・栗田樗堂が風流を求めて草庵として建てました。後に平成15年には庭園として整備され、まちのオアシスとして多くの市民が訪れています。



秋祭りには古町大神輿として「千木さん」を先頭に「八角さん」「四角さん」の愛称でよばれる神輿がでて地区住民に親しまれています。

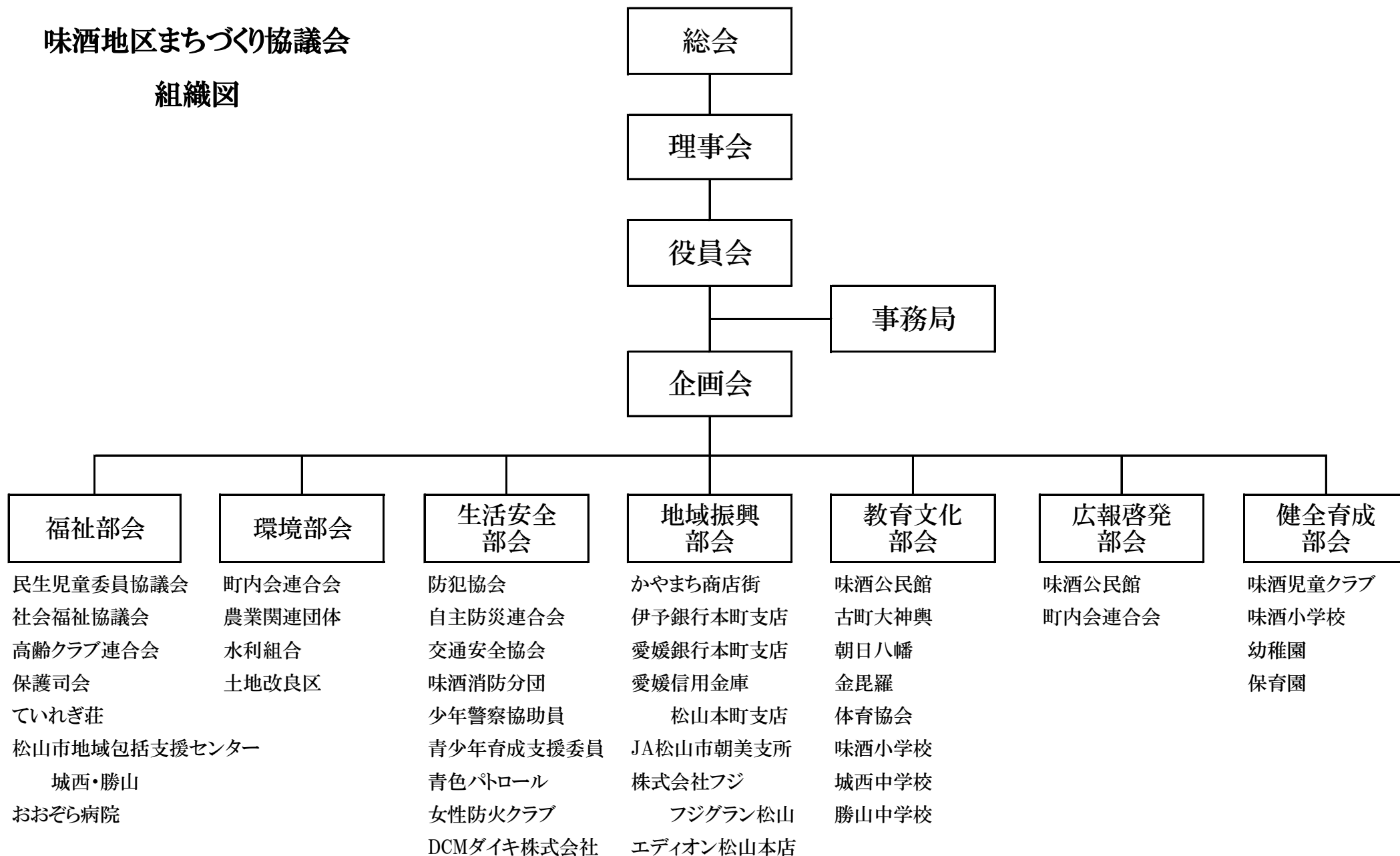
市内中心に近く、商業施設もあり、市内・郊外電車などの交通の便も良いことから、近年はマンションが多く立ち並ぶなど人口が急増し、味酒小学校は市内でも有数の大規模校となっています。



豊かな地域資源を活かしながら、さらなる繁栄に向けて歩み続けているまちです。

味酒地区まちづくり協議会

組織図



まちづくり
の
目標

7つ
の
テーマ

主 な 取 り 組 み

みんなが暮らしやすく活気がある安心なまち

思いやりのある味酒野

医療 健康教室

介護 健康教室

介護講座

交流事業

障がい者とのふれあい

講座の開催

美しい環境が
広がる味酒野

ゴミ対策の強化

緑化の推進

エコ活動の推進

河川環境の整備

安全で
安心な味酒野

防犯・防災・交通安全活動の推進

子どもや高齢者等の安全の確保

やさしく
楽しい味酒野

商店街でのイベント

味酒野
を楽しむ

味酒野の今昔

俳句のまち味酒野

表現活動

味酒野
を知ろう

地区情報の収集

地区情報の発信

子どもの
笑顔が
あふれる
味酒野

あいさつ運動の充実

子ども学習活動の充実

子どもの安全の確保

1) 思いやりのある味酒野

【福祉部】

子どもから高齢者まで、みんなが楽しく健康で暮らせるまちづくり

主な取り組み		具体的な活動内容	期間	役割分担
医療	健康教室	健康講座開催	短期 長期	協働
		健康診断	短期 長期	協働 住民
介護	健康教室	体操教室	短期	協働
		体力測定	長期	協働 住民
	介護講座	認知症サポーター講座	短期	協働
		認知症カフェ	長期	
		介護保険についての講座	長期	
		相談窓口開設	長期	
福祉	交流事業	スポーツ教室 グランドゴルフ ペタンク・ゲーム	短期 長期	協働 住民
		運動会協力	短期 長期	協働 住民
		文化祭協力		
		お祭り協力		
		町探索(子ども～高齢者)		
		カフェ(子ども～高齢者) 手芸・折り紙・お手玉づくり 化粧教室・将棋・囲碁		
	障がい者とのふれあい	介護教室	短期	協働
		友愛訪問	長期	協働
	講座の開催	後見人制度	短期	協働

2) 美しい環境が広がる味酒野

【環境部】

放置ゴミのない、花と緑いっぱいの美しいまちづくり

主な取り組み	具体的な活動内容	期間	役割分担
ゴミ対策の強化	分別啓発	短期	協働
	ごみ出しマナーの向上	長期	住民
	市民大清掃への積極参加	短期	住民
	公園管理と清掃	短期	住民
緑化の推進	平和通りの銀杏並木に花壇づくり	長期	協働
	校区の公園に花壇づくり	長期	住民
	花いっぱい運動	短期	住民
	はみ出し樹木の整備	短期	協働 住民
エコ活動の推進	家庭で出来るエコ活動	短期	住民
	エネルギー資源や水の節約	短期	住民
河川環境の整備	宮前川の清掃と美化	短期	住民
	水路の安全対策	長期	協働

3)安全で安心な味酒野

【生活安全部】

健康づくりや子育て支援など地区で支え合うまちづくり

主な取り組み	具体的な活動内容		期間	役割分担
防犯・防災 交通安全活動の推進	整備	防犯灯の設置と管理	短期	協働
		味酒野マップ	短期	協働
		河川・水路危険個所の調査と整備	短期	協働
		通学路の表示	短期	協働
		カーブミラー等交通安全設備の設置と管理	短期	協働
	活動	防犯・防火・ゴミステーションのパトロール	短期	住民
		防災訓練の実施	短期	協働
		通学路の安全点検	短期	住民
		交通マナー教室の実施	短期	協働
		通学路等歩道の安全点検と整備	短期	協働
子どもや高齢者等の 安全の確保	活動	子ども見守り隊の結成	短期	住民
		高齢者見守り隊の結成	短期	住民
		子ども・高齢者・障がい者等への声かけ	短期	住民
		地区行事への積極的参加協力	短期	住民

4) やさしく楽しい味酒野

【地域振興部】

かやまち商店街でのイベントを通じ、世代を超えて交流するまちづくり

主な取り組み	具体的な活動内容	期間	役割分担
イベント	お餅つき お餅をついて皆に振る舞います。	短期	住民
	読み聞かせ 指人形などを使い絵本を読みます。	短期	住民
	パステル絵画教室 指で描ける絵画教室	短期	住民
	コンサート アコースティックギター演奏	短期	住民
<p>かやまち商店街の「かやまちカフェ」を利用して、</p> <p>年2回（春と秋）土曜日の10時～16時の間に、楽しいイベントを行う。</p> <p>ポスターや告知などは、かやまち商店街を中心に行う。</p>			

【かやまちカフェ】とは

身体障がい者、高齢者、子育て世代が立ち寄りやすい
食堂を兼ねたお店です。

住 所：松山市萱町3丁目

営業時間：

5) 味酒野を楽しむ

【教育文化部】

地区の文化や歴史を生かす、楽しいまちづくり

主な取り組み	具体的な活動内容	期間	役割分担
味酒野の今昔	◎調査活動・学習会	長期	部員 小学生
	地名・町の今昔(萱町、人物) 祭り … 古町大神輿(千木・八角・四角) 朝日八幡、金毘羅		
	◎「味酒野の今昔」のまとめ		
	地図・紙芝居・小冊子	短期	部員 小学生
俳句のまち味酒野	◎調査活動・学習会	長期	部員 小学生
	庚申庵(栗田樗堂と俳人) 句碑の調査		
	◎味酒野の俳句まとめ	長期	部員 小学生 中学生
	句碑集作成 句碑巡り地図作成 句碑巡り実施		
表現活動	◎クラブ練習	長期	部員 講師 小学生 中学生
	◎クラブ発表	短期	
	落語クラブ・紙芝居クラブ・狂言クラブ		

6) 味酒野を知ろう

【広報啓発部】

地区全体に情報が行きわたるまちづくり

主な取り組み	具体的な活動内容	期間	役割分担
地区情報の収集	アンケートの実施	短期	住民
	意見箱等の設置		
地区情報の発信	味酒まちづくり通信の発行	長期	住民
	ホームページやブログの運営		

7)子どもの笑顔があふれる味酒野 【健全育成部】

子どもが安全で安心な生活を送り、笑顔あふれるまちづくり

主な取り組み	具体的な活動内容	期間	役割分担
あいさつ運動の充実	あいさつ運動の促進	短期	協働
子ども学習活動の充実	味酒野の歴史講座の実施	短期	協働
	環境学習会の実施	短期	協働
子どもの安全の確保	子どもの見守りの強化	短期	協働
	交通マナー教室の実施	短期	協働